



さいど

3

2018 Vol.611
March

鬼は外～！

福は内～！

かわいい
ちびっこ鬼たちが
楽しく豆拾い！

特集

- 西都原古墳群を世界文化遺産へ！
- 平成30年4月から国民健康保険税制度が変わります
- まちなかオープンガーデンコンクール
- 男女共同参画 意識調査結果

相談・その他

司法書士による消費生活無料相談（要予約）

日時 3月6日（火）13時～16時
 ※次回は4月3日（火）
 ※相談時間は1人30分です。
 会場 市役所生活環境課相談室（南庁舎1階）
 予約・問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

行政相談

日時 3月8日（木）10時～12時
 会場 市役所生活環境課相談室（南庁舎1階）
 問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

無料人権相談

日時 3月20日（火）10時～15時
 会場 市役所南庁舎1階
 問い合わせ 市民協働推進課 ☎43-1204

無料法律相談（要予約）

日時 3月20日（火）13時30分～16時
 会場 総合福祉センター
 予約・問い合わせ 社会福祉協議会 ☎43-4613

休日納税相談

日時 3月25日（日）9時～16時
 会場 市役所税務課
 問い合わせ 税務課 ☎32-1001

西都児湯消費生活相談センター 巡回相談（要予約）

日時 3月28日（水）10時～12時、13時～15時
 会場 市役所生活環境課相談室（南庁舎1階）
 予約・問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

交通事故相談（要予約）

日時 平日の9時～16時
 会場 西都地区交通安全協会
 問い合わせ 生活環境課 ☎43-3485
 西都地区交通安全協会 ☎43-0294

母子手帳交付

日時 毎週火曜 13時～13時30分
 会場 保健センター1階
 問い合わせ 健康管理課 ☎43-1146

県内一斉消毒の日

期日 3月20日（火）※毎月20日
 問い合わせ 農政課 ☎43-0382

国民健康保険高齢受給者証・

後期高齢者医療被保険者証の交付式

日時 3月30日（金）9時～
 会場 コミュニティセンター3階
 該当者 昭和23年3月2日～昭和23年4月1日生まれの国民健康保険の方、昭和18年4月1日～4月30日生まれの方
 ※該当者には文書を郵送します。
 問い合わせ 健康管理課 ☎43-0378

イベント

第19回 西都市合唱祭

日時 3/4（日）開場13時、開演13時30分
 会場 市民会館
 内容 小学生から大人までの合唱部・合唱団が一堂に会するコンサートです（入場無料）。
 【問い合わせ】社会教育課 ☎43-3479

さいとマルシェ

日時 3/10（土）10時～15時 ※雨天決行
 会場 あいそめ広場
 内容 先着150人限定で、午前11時から野点を開催。抹茶と水野屋のお菓子のセットが100円で楽しめます。うず潮カキや農産物、雑貨なども販売。
 【問い合わせ】さいとマルシェ実行委員会 ☎35-4029

第13回 西都原このはなマラソン大会

日時 3/18（日）9時から種目ごとに随時スタート
 会場 西都原運動公園
 内容 西都原の菜の花を楽しみながら走るマラソン大会
 ※当日はコース周辺の交通規制が行われます。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。
 【問い合わせ】スポーツ振興課 ☎43-3478

西都市市制施行60周年記念

ココから照ラス！ひむか芸術舞台 IN 西都

日時 3/24（土）開場18時、開演18時30分（予定）
 会場 西都原イベント広場
 内容 歌手のサラ・オレインさんと、銀鏡神楽など市の伝統芸能が共演する音楽イベント。座席には限りがありますが、ステージ周辺・座席通路以外ではご自由にご観覧いただけます（入場無料）。
 ※当日は一部交通規制があります。ご協力をお願いします。
 【問い合わせ】MRT 宮崎放送 RT 推進部 ☎0985-27-6177

2018 西都花まつり

日時 3月下旬～4月上旬（※広報紙制作時は日付未定）
 ステージイベントは3/31（土）、4/1（日）
 会場 西都原古墳御陵墓前広場
 【問い合わせ】西都花まつり実行委員会事務局（西都商工会議所内）☎43-2111

市民会館開館30周年記念事業 西都市市制施行60周年記念 ふるさとから夢コンサート

日時 4/1（日）開場14時、開演15時
 会場 市民会館
 内容 西都市出身アーティスト“米良美一・黒木姉妹・JILLE”3組の夢の共演！一般3,000円、小中高生1,500円
 ※当日券はプラス500円
 【問い合わせ】市民会館 ☎43-5048

まちなかギャラリー夢たまご ☎42-0027

■開館時間 10時～17時 ■休館日 月曜
 3/4（日）まで ひな祭り展
 3/6（火）～11（日） 洋裁クラブ「糸音」作品展
 3/13（火）～18（日） 宮崎手づくり職人展
 3/20（火）～25（日） 水彩画クラブ「麦」作品展
 3/27（火）～4/1（日） 工藤工芸 作品展

さいと カレンダー

イ	イベント	相	相談	他	その他	★	さいとくポイント進呈事業
3	3 土	イ	★市歴史民俗資料館企画展～写真で辿る「昭和の西都市」～ 入場無料 9時～17時（入館は16時30まで） ☎社会教育課 43-0846				
	4 日	イ	★生涯学習フェスティバル（～10日まで、詳細はP16）★図書館まつり 西都市合唱祭				
	5 月						
	6 火						
	7 水						
	8 木						
	9 金						
	10 土	イ	さいとマルシェ				
	11 日	イ	日向国跡発掘調査現地説明会 ☎社会教育課 43-0846、 ★「防犯講習会」無料13時30分～15時 ☎妻南地域づくり協議会 30-3045				
	12 月						
	13 火						
	14 水						
	15 木						
	16 金						
	17 土						
	18 日	イ	第13回 西都原このはなマラソン大会				
	19 月						
	20 火	他	県内一斉消毒の日	相	無料人権相談	相	無料法律相談
	21 水						春分の日
	22 木						
	23 金						
	24 土	イ	ココから照ラス！ひむか芸術舞台 IN 西都				
	25 日						相 休日納税相談
	26 月						
	27 火						
	28 水						相 西都児湯消費生活相談センター巡回相談
	29 木						
	30 金	他	国民健康保険高齢受給者証・ 後期高齢者医療被保険者証の交付式				
	31 土	イ	2018 西都花まつり ステージイベント				
4	1 日	イ	ふるさとから夢コンサート				
	2 月						
	3 火						相 消費生活無料相談
	4 水						

この広報紙内に掲載されている電話番号で、市外局番の記載がないものは、全て（0983）になります。

CONTENTS

	目次
2	さいとカレンダー
4	西都原古墳群を世界文化遺産へ！
6	国民健康保険税制度が変わります
8	まちなかオープンガーデンコンクール
9	男女共同参画 意識調査結果
10	さいとの話題
16	くらしの情報
19	プレゼント情報 & 市長コラム
20	羅東鎮紹介 第6回～台湾のお正月～

今月の表紙

2月2日、西都ふたば幼稚園で豆まきが行われました。園児たちは自分で作ったお面などを被り、鬼に変身。先生たちが「鬼は外！福は内！」と声をかけながら豆などをまくと、ちびっこ鬼たちが落花生やお菓子を楽しそうに拾っていました。

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目 電話番号
3	4	日	さいとう耳鼻咽喉科医院	耳鼻咽喉科 43-4311
	11	日	いわみ小児科医院	小児科 42-1500
	18	日	西都病院	精神科 43-0143
	21	水	上野医院	内科 44-5100
	25	日	三財病院	内科・整形外科 44-5221
4	1	日	鶴田病院	内科・外科 整形外科 42-3711

妻南小学校 5年
 寺原 佑奈さん



今月の
 題字

西都原古墳群を世界文化遺産へ!

『スタンプが完成!!』

市職員の名刺や封筒などにスタンプを押してPRをすることになりました。



これまで西都原古墳群の価値を市民に再認識してもらうとともに、世界文化遺産登録への機運を醸成するため、年1回シンポジウムを開催。

第5回 2017年 11月11日

第4回 2016年 11月19日

第3回 2016年 1月30日

第2回 2014年 10月25日

第1回 2014年 2月8日

さいとばるこふんぐん

西都原古墳群を世界文化遺産へ!

～独自の古墳文化を形成した南九州古墳群～

世界遺産とは

市では現在、西都原古墳群の世界遺産登録に向けた取り組みを行っています。

世界遺産とは、世界遺産条約に基づいて世界遺産リストに登録された、遺跡・景観・自然など、人類が共有すべき「顕著な普遍的価値」を持つもののことです。「顕著な普遍的価値」とは、どの国や地域の人のいつの時代のどの世代の人でも同じように素晴らしいと感じる価値のことです。

世界遺産には「文化遺産」「自然遺産」「複合遺産」の3つの種類があり、西都原古墳群はこのうち「文化遺産」での登録を目指しています。

登録までの手続き

図1にあるように、世界遺産への登録手続きは、まず県・関係自治体などが共同で暫定リスト掲載のための提案書を作成します。その提案書を文化庁へ提出し、暫定リストに登録されると、国がリストの

中から条件の整ったものを毎年ユネスコへ推薦します。その後イコモス(国際記念物遺跡会議)による審査を経て登録の可否が決定されます。

西都市の取り組み

市では、「西都原古墳群を世界文化遺産へ!」との市民の声を受け、関係機関などで構成する「西都原古墳群世界文化遺産登録推進シンポジウム実行委員会」を平成25年度に設置しました。同実行委員会を設置後、毎年シンポジウムを開催するなど、登録に向けた機運の醸成を図っています。シンポジウムは西都原の歴史的・文化的価値を証明するため、国内外の大学教授などを講師に迎え、専門的な講演やディスカッションが行われています。

また、申請については、西都原古墳群だけの単独ではなく、独自の古墳文化を形成した南九州の古墳群を登録資産として検討しており、県をはじめ関係市町とも連携を深めています。

暫定リスト掲載申請へ

暫定リストの新規公募は常時されていないため、今後、文化庁が行う暫定リスト見直しのタイミングにうまく対応できるように課題事項の整理が必要となります。

世界文化遺産の登録までの流れ

- 1 「顕著な普遍的価値」を証明するための「コンセプト・登録資産」などの設定
- 2 県・関係自治体共同で文化庁暫定一覧表(リスト)掲載のための提案書提出
- 3 文化審議会文化財分科会世界文化遺産特別委員会審査
- 4 文化審議会文化財分科会了承(日本の世界遺産暫定一覧表(リスト)に登録)
- 5 条件が整った資産について推薦書を作成
- 6 ユネスコ世界遺産委員会に推薦書を提出
- 7 イコモス(国際記念物遺跡会議)による審査
- 8 世界遺産委員会審査・登録の可否を決定

世界文化遺産としての南九州の古墳文化

宮崎県教育庁文化財課専門主幹

北郷 泰道



世界文化遺産には、また「古墳文化(古墳および古墳群)」を主題とする登録はありません。昨年登録された「宗像・沖の島」には、新原・奴山古墳群が構成資産に含まれますが、主題は「海上祭祀」です。そして昨年、「百舌鳥・古市古墳群」が、世界文化遺産へ推薦となりました。文字通り古墳文化が主題となる資産が世界文化遺産の組上に載ったこととなります。

しかし、百舌鳥・古市古墳群だけが、日本列島における古墳文化を代表するわけではありません。むしろ各地に所在する古墳群の独自の在り方が、日本列島の古墳文化の本質を表しています。中でも南九州の古墳文化は、巨大な前方後円墳だけでなく、地下式横穴墓や板石

積石室墓など独自の多様な墓制を営み、それは日本という古代国家の形成に大きな役割と意味を持つ点で重要な存在です。そして何より、そうした古墳文化の原風景を今日に伝える景観が残されている、つまり「聖なる兆域(古墳群)・神話と古墳の原風景」に「顕著な普遍的価値」を認めることができます。

そのことを最も顕著に示すのが、男狭穂塚・女狭穂塚という巨大古墳と、4号地下式横穴墓などの在地墓制によって形成された西都原古墳群です。さらに、生目古墳群、新田原古墳群、持田古墳群など、南九州の古墳文化の全体像を示すことで、その「顕著な普遍的価値」が鮮明になり、世界的視野で、評価されることになるでしょう。

保険税の納付に関するお問い合わせ

税務課 納税第一係 ☎32-1001
納税第二係 ☎32-1002

国保に関するお問い合わせ

健康管理課 国保係 ☎43-0378

国民健康保険の手続きについて

国民健康保険(国保)のしくみ

国保は、病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるよう、加入者の皆さんがお金(保険税)を出し合って助け合う制度です。

各種届け出は、必ず
14日以内に
お願いします。



加入や脱退の各種届け出

国保への加入、脱退(職場の健康保険に加入する場合など)には必ず届け出が必要です。以下のような異動があった場合には、**その日から14日以内**に市役所健康管理課まで届け出を行ってください。

国保に加入するとき(該当する主な例)	国保をやめるとき(該当する主な例)
<ul style="list-style-type: none"> ● 他の市町村から転入したとき ● 職場の健康保険をやめたとき ● 職場の健康保険の被扶養者から外れたとき ● 子どもが生まれたとき ● 生活保護を受けなくなったとき 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の市町村に転出するとき ● 職場の健康保険に加入したとき ● 職場の健康保険の被扶養者になったとき ● 国保被保険者が死亡したとき ● 生活保護を受け始めたとき

ただし、75歳になられた方で「後期高齢者医療制度」に移行する場合は、届け出の必要はありません。

届け出に必要なもの

国保の加入、脱退の届け出には次のものがが必要です。

- ◆ 印鑑(認印可)
 - ◆ 身分証明書(免許証・住基カード・個人番号カードなど)
 - ◆ (届け出者・異動者両方)個人番号カードか個人番号通知書
- また、以下の場合には、別に書類などが必要です。

こんなとき	別に必要なもの
職場の健康保険への加入や脱退	● 資格等喪失(取得)連絡票 ● 職場の健康保険証(加入、扶養認定の場合)
職場の健康保険の扶養認定や取消	
外国の方の国保への加入や脱退	● 在留カード
70歳から74歳までの方の国保への加入や脱退	● 高齢受給者証 ● 負担区分等証明書(転入者に限る)



注意! 届け出が遅れると…?

国保への加入届け出が遅れると保険証がないため、その間の医療費は**いったん全額自己負担**となります。
また、加入資格を得た時点(職場の健康保険を脱退した翌日など)まで**さかのぼって保険税を納めていただく**ことになります。

平成30年4月から

国民健康保険制度が変わります

現在の国民健康保険は、市町村ごとに運営されていますが、

平成30年4月からは、県も市町村と共に国保運営を担うことになります。

平成30年4月から
変わることに



◆ 被保険者証などの様式が変わります

県も国保の保険者となるため、被保険者証(保険証)や限度額適用認定証などの様式が変わります。ただし、現在お持ちの保険証などは更新のときまでそのままお使いいただけます。

◆ 資格の取得・喪失は都道府県単位になります

被保険者の資格管理が都道府県単位となるので、県内の他の市町村へ異動した際には資格の取得・喪失は生じません。ただし、西都市の保険証は使えなくなります(保険証は転居後の市町村で改めて交付されます)。また、市内転居、県内転居、県外転居のいずれの場合も、市町村への届け出が必要です。

◆ 高額療養費の多数回該当が県単位で通算され、加入者の負担が軽減されます

県内の他市町村への転出で、同じ世帯であることが認められたときは、高額療養費の多数回該当(*)は通算されるようになります。

*多数回該当とは、過去12カ月間で高額療養費の対象となった月数が4回以上となった場合、4回目から自己負担限度額が引き下げられる制度です。

どうして県と市町村で一緒に運営する必要があるの?

【平成30年4月からの県と市町村の主な役割】

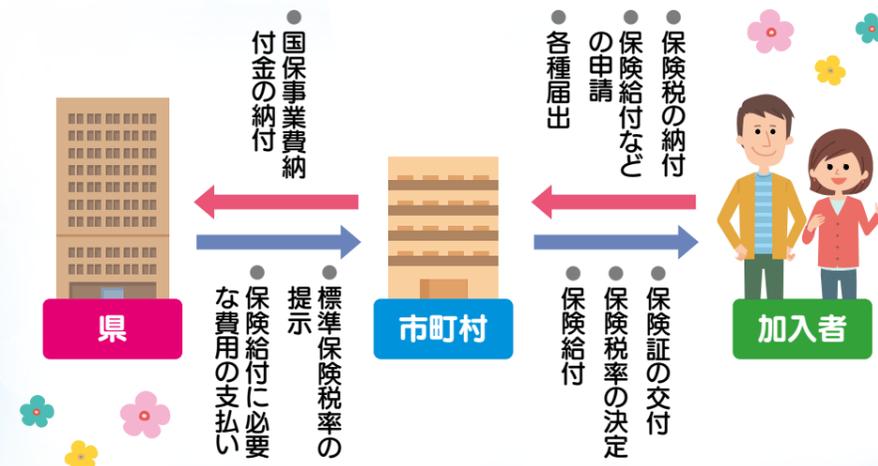
県の主な役割	市町村の主な役割
国保運営の中心的な役割(財政運営の責任主体)	加入者に身近なきめ細かい事業を引き続き実施
<ul style="list-style-type: none"> ● 市町村ごとの国保事業費納付金を決定 ● 各市町村の標準保険税率を提示 ● 給付に必要な費用全額を、市町村へ支払い ● 国保の統一的な運営方針を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 加入者の資格管理(各種届け出の受付・保険証の発行など) ● 保険税の賦課・徴収 ● 給付の決定、支払い ● 左記の国保事業費納付金を県に納付 ● 保健事業など、加入者の健康づくりのための事業を実施

市町村国保は、勤務先の健康保険など、他の医療保険に加入していない人が加入する医療保険です。これにより、私たちの国では、全ての人が医療保険に加入する国民皆保険制度が実現されています。
しかし市町村国保は、勤務先の医療保険などと比べると高齢者の割合が高く、加入者の所得水準が低いといった、構造的な問題を抱えています。そこで、市町村国保の財政を県単位化することで、安定的な財政運営を目指します。また、市町村事務の効率化・標準化・広域化を推進します。

私たち加入者には
どんな影響があるの?

財政運営の主体が都道府県に移るだけで、保険税の納付先や各種申請手続きの窓口は引き続き市町村が担います。

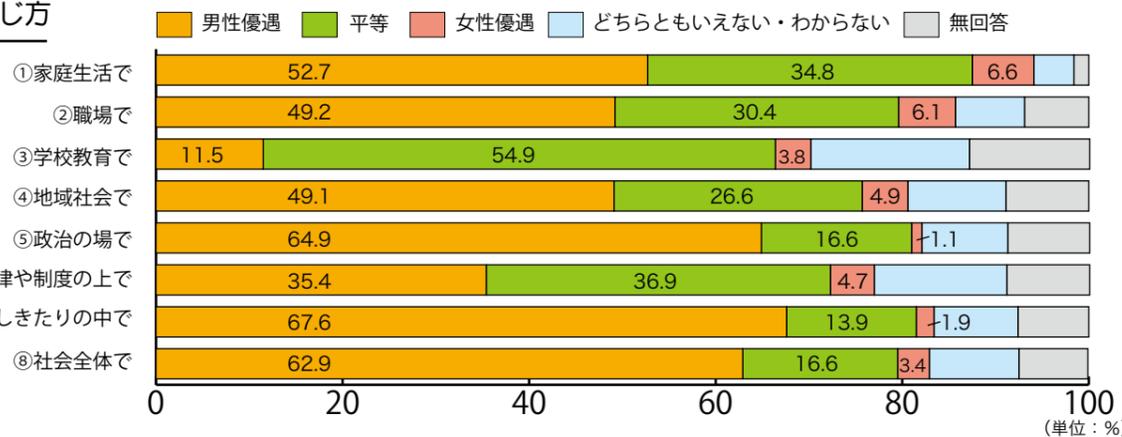
窓口は今ままで変わりません



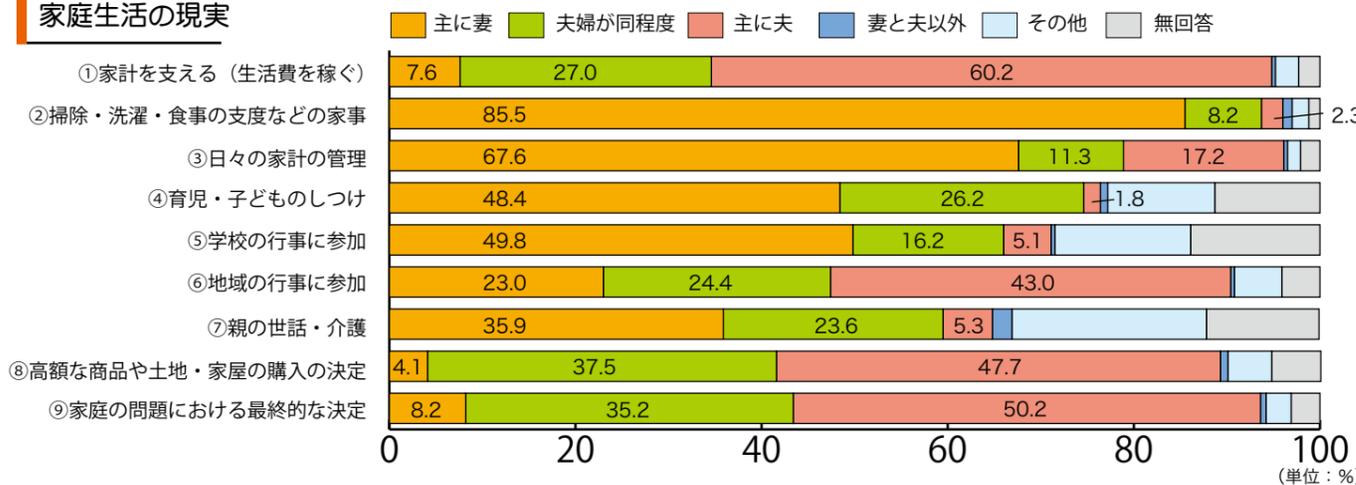
男女共同参画社会づくりのための 意識調査結果を公表します

平成29年11月に、市内にお住まいの方の中から無作為に抽出した18歳以上の男女3,000人を対象に「男女共同参画社会づくりのための意識調査」を行いました。この調査は、本市の市民が男女共同参画についてどのように捉えているのかを分析し、今後策定する新たなプランに、皆さんの意見を反映させるために実施したものです。今回、その結果の一部をご紹介します（回答率30.1%）。

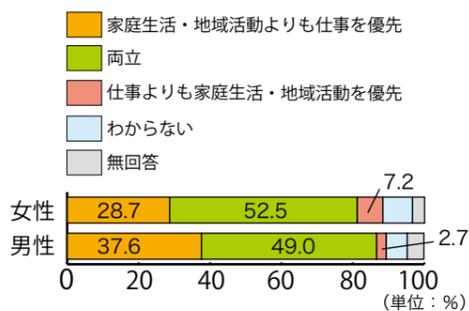
男女の平等の感じ方



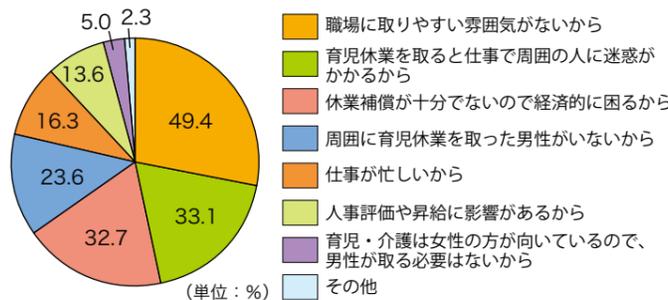
家庭生活の現実



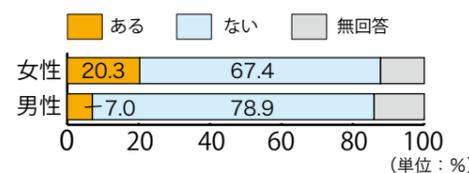
仕事と家庭生活・地域活動のバランス



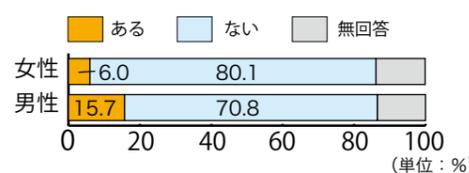
男性の育児休業取得率が低い理由（複数回答）



夫や妻または交際相手から暴力を受けたことがあるか



夫や妻または交際相手に暴力を行ったことがあるか



■問い合わせ 市民協働推進課 43-1204

西都市まちなかオープンガーデンフェスタ

まちなかオープンガーデンフェスタは、職員提案制度によって今年度から始まった事業です。市民自らが花や緑のある景観づくりを進めることで、西都原と一体となった「花のまち西都」のイメージアップを図り、魅力あるまちづくりとにぎわい創出を目的に開催しました。参加者を募集し、1月に審査を行いましたので、その結果とともにコンクールに参加いただいた皆さんをご紹介します（名称以降は、オープンガーデンの場所、主な花の種類、見頃の順で掲載）。

最優秀賞

1 黒木 誠子さん
自宅敷地の畑（童子丸）、
ナデシコ、
4月下旬～5月上旬



毎年、ピンクのじゅうたんにするのが楽しみです。甘い香りがします。

奨励賞

2 杉若 恵美子さん
自宅前の花壇（石貫）、
ブーゲンビリア・百日草など、
4月～12月



優秀賞

3 西都市ボランティア
連絡協議会
記紀の道 逢初川・八尋殿付近の花壇、
菜の花・コスモスなど、
年間を通して



記紀の道を訪れた方々に花を見て、ホッといただきたくて活動しています。

奨励賞

4 蔵カフェ エイム
店舗敷地内（菌元）、
ネモフィラ・カモミールなど、
3月～8月



見学される際は
マナーを守って
ご鑑賞ください。

5 兒玉 一晃さん
自宅花壇（黒生野）、
バラ（三種）、5月ごろ
※庭に入らず、外から鑑賞してください。



努力賞



わが家のアイドル（未就学児）・紙面で紹介してほしい市民（小学生以上）の情報・表紙の題字（さいと）は随時募集中です。市総合政策課 さいとアピール係まで TEL 32-1011 メール：koho@saito-city.jp

西都市内であった出来事や市政の動き、活躍する市民の方や学生の声などを紹介します。



さいと旗たて会が 未来みやざき子育て表彰を受賞

特定非営利活動法人「さいと旗たて会」が「未来みやざき子育て表彰 児童館・子育て支援拠点の部」を受賞しました。この表彰は、県民全体で子どもと子育て世帯を応援する「未来みやざき子育て県民運動」を展開する一環として、子育てや子育て支援に取り組んでいる団体などに贈られるもの。同会は平成17年から西都市児童館の指定管理を行っており、平成28年3月から児童の貧困や孤食の問題を解決しようと、月1回、同館で「こども食堂」を開催しています。これは県内で最初に行われた試みで、「児童館」で実施しているのは同館のみとなります。



2/8 市役所を訪れ市長に受賞報告



有楽椿まつり

3年ぶりにまつり復活 大勢の観客でにぎわう

2月4日、尾八重地区で「有楽椿まつり」が開催されました。台風による道路被害が復旧し、今年は3年ぶりに開催。眺峰館、有楽椿の里の2会場で行われ、家族連れなど約400人が訪れました。来場者はメイン会場である眺峰館で地場特産品の販売や尾八重神楽の奉納などを楽しんだ後、有楽椿の里へシャトルバスで移動。有楽椿の花を觀賞したり記念写真を撮ったりするなどして楽しみました。



第6回西都原エンデューロ3時間耐久

県内外の自転車愛好家ら 晴天のもと西都原を疾走

1月21日、西都原特設コース（1周3.8キロメートル）で「第6回西都原エンデューロ3時間耐久」が開催されました。公道を封鎖して行われ、県内外から388人が出場。大会ゲストとしてチームブリヂストンサイクリングの選手や東京パラリンピック代表候補選手などの参加もあり、沿道は多くの観客でにぎわいました。当日は晴天に恵まれ、選手たちはコースを風のよう



速川神社 大寒みそぎ

冷たい沢で身を清め 無病息災・家内安全を祈願

1月20日、速川神社で「大寒みそぎ」が行われました。これは毎年、大寒の日に合わせ同神社で開催され、今年も市内外から27人が参加。男性は白ふんどし、女性は白装束に着替えて参拝し、『鳥船』と呼ばれる準備運動を行いました。その後、冷たい水に身を沈めながら今年一年の無病息災などを祈願しました。参加した男性は「すがすがしい気持ち。今年一年良いことがありそう」と話していました。



長友麻耶さん、橋口登志郎さんが 県体育協会「スポーツ奨励賞」を受賞

昨年6月に開催された「第4回全九州少年少女空手道選手権大会」の小学6年生の部で優勝した長友麻耶さん（妻南小6年・写真中央）と、その指導者の橋口登志郎さん（南空会・写真左）の2人が、県体育協会の「スポーツ奨励賞」を受賞しました。この賞は、各競技で優秀な成績を取ったものの中から県内の各競技協会が推薦し、県体育協会の審査を経て決定するもの。今年も県内で計43人（選手18人、指導者25人）が受賞しました。2月14日、妻南小学校で伝達式が行われ、記念の楯が手渡されました。2人は一昨年からの3年連続の同賞受賞となります。



さいとこゆ「食」の大運動会

力作ぞろいの創作料理に 約5千人が舌鼓み

2月11日、あいそめ広場を中心に「さいとこゆ『食』の大運動会」が開催されました。市内外から14チームが出場し、それぞれ地元食材を使った創作料理を出品。会場を訪れた人はずらりと並ぶブースからお目当ての料理を購入しました。審査は各料理を購入した先着100人の一般投票と、5人の審査員の採点で行われ、審査の結果、優勝は妻高校の「チキンNANBAN」となりました。



茶小「芸術を通した学び」

児童が自由な発想で制作 茶臼原小に竜宮城が完成

1月23～25日、茶臼原小学校で「芸術を通した学び」の授業がありました。これは創造的な造形活動を体験してもらおうと、宮崎大学の准教授などを講師に迎えて実施されたもの。5、6年生の児童16人が「竜宮城」をテーマに、音楽室を新聞紙やビニールテープなどで飾り付けました。最終日は浦島太郎などに扮した講師陣を「竜宮城」に招き、児童が制作した料理や食器などで歓迎しました。

ちいさな 美術館

保育所の豆まき会で使ったよ。4月から小学生になります！

くろき こはく ちゃん 杉安保育所・6歳 作品「鬼のかんむりと鬼のます」

小学生の作文



銀上小学校 3年 だけのあつと 嶽野 暖人 くん

題名 『もぐらうち』

1月14日の日曜日に、もぐらうちがありました。前日の13日に、もぐらうちぼう作りをしました。その日は、もぐらうちの由来の紙しばいもありました。どうしてももぐらうちをするようになったのかや、昔からずっと続けている、伝とうてきな地いきの行事であることが分かりました。中学生に手伝ってもらいながら、じょうぶなぼうを作り上げました。

本番当日は、このぼうをもって、友だちといっしょに、地いきの人の家の庭を回りました。「14日のもぐらうち、しゃえん畑のもぐらうち、紙をいっそくうちだせ」といいながら、思いっきり地面をたたきました。自分たちの声ともぐらうちぼうのたたく音が、山にひびきわたっていました。地いきの方がとてもよろこんで、たくさんのおれいをくださいました。

ふつうでは、できないたいけんができて、うれしかったです。

伊東一族の豊後落ちの道を歩こう会



1月21日、岩井谷小学校跡をスタート・ゴールとして「伊東一族の豊後落ちの道を歩こう会」が開催されました。これは伊東主従が、大友宗麟を頼り、豊後に逃れる際に通ったといわれる山道を歩き、当時をしのんでもらおうと実施されているもの。この日は約80人が参加しました。約5時間の険しい山道を歩いた参加者には、ゴール到着後、猪汁が振る舞われました。



耕起の日に 耕作放棄地解消ボランティア活動

市農業委員会では、耕作放棄地の拡大防止の取り組みとして、毎年「耕起の日」を設け、ボランティアによる復元整備活動を行っています。1月24日、今年の耕作放棄地復元整備活動が行われ、各地区の農業委員や農地最適化推進員など約30人が参加しました。穂北・三納・三財の3地区に分かれ、約53アールの草刈りなどを実施。作業後は耕作放棄地解消を呼び掛けるため、現地に看板を設置しました。今回復元整備を行った農地は、後日、近隣農家に貸し出される予定です。



農業委員会 農地係 ☎ 43-3595

市内中学校で立志式



2月、市内中学校で立志式がありました。立志式は昔の元服にちなみ、中学2年生が自分の夢などを発表するもの。三財小中学校では9日、同校体育館で式が実施されました。1、3年生や保護者が見守る中、2年生17人が一人一人ステージに登壇し、色紙に書いた言葉の意味や今後の抱負などを発表。その後、同校出身の歌手・米良美一さんによる講演が行われました。

再生の森「環境フェスタ 2018」



2月4日、西都児湯クリーンセンターで「再生の森『環境フェスタ』」が行われました。これはごみの減量やリサイクル意識の向上などを目的に毎年開催されているもの。この日は同センターに搬入された家具や自転車などをリサイクルして販売するコーナーやフリーマーケット、ガラス細工体験など多彩な催しが実施され、多くの来場者でにぎわいました。

第4回宮崎県女性消防団員活性化大会



1月27日、市民会館で「宮崎県女性消防団員活性化大会」が行われました。大会には県内の女性消防団員や消防関係者ら約300人が参加。女性消防団員と河野知事が登壇したパネルディスカッションでは、日頃の活動内容や、活動を支える家族への感謝の言葉などを発表。アトラクションでは三財小中学校の生徒らが「石野田白太鼓踊」を披露しました。



誘致企業・地場企業が交流 「誘致企業・地場企業合同情報交歓会」

1月26日、ホテルプリムローズ西都で「誘致企業・地場企業合同情報交歓会」が行われました。これは、地域活性化を推進するための情報交換や有機的な連携を図ってもらうと、市が例年開催しているもの。この日は市内の誘致・地場企業をはじめ、各種団体、金融機関、学校、行政などから約70人が参加しました。交歓会では、新たに本市に立地した企業の紹介、宮崎大学 西村勇教授による「若者の県内定着に向けた取組等について」と題した講演、交流会などが行われました。



商工観光課 企業対策係 ☎ 42-4068

灯油ボイラーから交換しませんか
ガス給湯器のご相談受付中!

- 音が静か
- 二オイも少ない
- 燃料補給もラク

お客様の声
見栄えがスッキリして気持ち良く、リモコンも表示が見やすいと大変喜んでおります。
灯油の補充をしなくて良くなったので助かります。

中央町1-22 TEL0983-43-0364

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

振袖展 & レンタル受注会
只今、開催中です!

一生に一度の成人式!
振袖は、信頼ある確かな専門店でお買い求めください。

西都市成人式の様子

おかげさまで110年
和に出会い、和を愉しむ
いちばら

株式会社 市原呉服店
43-0243
定休日：毎週水曜日
市原呉服店 検索

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。



認知症にやさしい西都市を目指して
「西都市認知症フォーラム」開催

2月4日、市文化ホールで「西都市認知症フォーラム」が行われました。これは認知症について正しく理解してもらおうと市が開催したもので、今回で2回目の開催。会場には市民約230人が来場しました。フォーラム前半では「認知症それがどうした!!～認知症にやさしい(理解が深い)まちづくり～」と題し、九州保健福祉大学の小川敬之教授による講演が行われました。後半は「認知症にやさしいまちづくり」をテーマに、医師や



理学療法士、福祉関係者などによるパネルディスカッションが行われました。

健康管理課 介護保険係 ☎ 43-3024



関係機関と事業所が連携
「地域見守り支援ネットワーク会議」

1月31日、市コミュニティセンターで「西都市地域見守り支援ネットワーク会議」が行われました。これは地域の見守りを強化することで、地域から孤立する人を無くすことを目的に、西都市と市民生委員児童委員協議会が開催しました。この日は、県や市、福祉関係機関のほか、集金・配達業務・農家訪問などを行う6事業所から計15人が出席。会議では、現在行われている孤立防止に関する取り組み事例の報告や、今後も行政や福祉機



関、事業所が連携して見守りを強化していくことなどが確認されました。

福祉事務所 障害福祉係 ☎ 43-1206



地域づくりの取り組みに生かす
「西都市地域づくり講演会」開催

2月10日、市文化ホールで「西都市地域づくり講演会」が行われました。これは、地域づくりへの理解を深めてもらおうと、地域づくり協議会と市が開催しているもの。この日は約130人が参加しました。事例発表では、都於郡地域づくり協議会が行っている地域づくりの取り組み、市商工観光課が妻北地域づくり協議会と行っている記紀の道を生かしたまちづくりについて発表が行われました。事例発表後は、「一人ひとりが大切にさ



れる西都市になるために…」と題し、オフィスピュアの高崎恵さんによる講演が行われました。

市民協働推進課 ☎ 43-1204



地域で活躍する高齢者を表彰
「西都市いきいきシニアパワー顕彰」

2月7日、市長室で「西都市いきいきシニアパワー顕彰」の贈呈式が行われました。これは長年の経験や豊かな知識を生かした活動を積極的に行っている高齢者を顕彰することで、高齢者の社会参加を促進しようとするもの。今年、35年以上にわたって交差点での児童生徒の見守り活動を継続されている満平ヨシ子さん(三納・写真左)、20年以上にわたって市営南方住宅周辺の清掃活動を継続されている中武畷利さん(穂北・写真中央)



の2人が選出されました。式では市長から賞状と記念品が手渡されました。

福祉事務所 高齢者福祉係 ☎ 32-1010

1/21

石野田白太鼓踊



石野田火除地藏堂で開催。地元の園児や児童生徒が石野田白太鼓踊を奉納しました。

1/20

西都原で
造園業者が桜の剪定作業



市内造園業者らでつくる「庭師二十日会」が、ボランティアで桜の剪定を行いました。

1/20

西都原考古博物館で
古代食づくり体験



石包丁や土器を使い、どんぐりクッキーや古代米のご飯づくりなどに挑戦しました。

1/28

妻南地域づくり協議会
ウォーキング大会



約280人の参加者が、2km・4kmの2コースに分かれ、楽しく散策しました。

1/25

西都市高齢者クラブ大会



市文化ホールで開催。市高齢者クラブの会員が出席し、表彰や講演が行われました。

1/21

さいとストリートダンス
コンテスト Vol.2



市文化ホールで開催。市内外のダンスグループが出演し、順位を競いました。

2/6

西都市歴史民俗資料館企画展
～写真で迎える「昭和の西都市」～



市歴史民俗資料館で、昭和の西都市にスポットを当てた企画展が行われています。

2/4

グルメサイクリング in 綾



このはな館をスタート地点に、自転車とグルメを楽しむイベントが実施されました。

2/1

副知事が西都市で
冷汁を試食



鎌原副知事が西都市冷汁保存会の森貞子会長宅を訪問し、冷汁を試食しました。

2/12

渋ディーブ散走



DEVELOP-SAITOが開催。11人の参加者が、自転車で巨木や神社などを巡りました。

2/11・12

このはな
フリーマーケット



このはな館で開催。販売ブースや出店が並び、多くの来場者でにぎわいました。

2/10

さいとぶちマルシェ



あいそめ広場で開催。「うず潮カキ」の販売やステージイベントなどが行われました。

市ホームページでも情報を配信しています。
http://www.saito-city.jp/

西都市生涯学習フェスティバル

市文化ホール、市公民館、図書館、歴史民俗資料館を会場に行われます。各会場のスタンプを集めた方には、花の苗をプレゼントします。

市文化ホール

- 日時 3月4日(日)
- 時間 9時~12時50分
- 内容 Ⅱダンスパフォーマンスによるオープニング・イベントから始まり、エイサーやハーモニカ、社交ダンスなど、一年間の成果を発表

市公民館

- 公民館講座などの作品展示会
- 期日 3月10日(土)まで
- 時間 9時~17時
- 内容 Ⅱ市公民館や各地区館で活動している講座で作られた作品を展示
- ※市公民館・各地区館では、社会教育課が開催する「公民館講座」「地区館講座」と、受講生自ら運営する「自主講座」があります。受講生を随時募集している講座もありますので、学んでみたい講座がありましたら、市公民館(☎43-3479)までお問い合わせください。

健康チェック&健康相談

健康づくりの方法や生活習慣病の予防法などの相談に応じます。

- 日時 3月13日(火)
- 時間 9時30分~11時30分
- 場所 Ⅱ市保健センター1階
- 内容 Ⅱ身体チェック、血圧測定、保健師・栄養士の個別相談
- 問い合わせ 健康管理課 健康推進係 ☎43-1146

3月29日から4月3日まで 臨時窓口を開設します

3月下旬から4月上旬にかけては、引越越しなどによる転入・転出手続きのため、窓口が大変混雑します。この時期の窓口の混雑防止と市民の皆さまの利便性向上を図るため、次の一部窓口を開設しますので、ご利用ください。なお、臨時窓口では、次以外の業務の取り扱いはできませんので、ご注意ください。

- 【時間延長の日時】
- ※午後7時まで延長
- 3月29日(木)・30日(金)
- 4月2日(月)・3日(火)
- 【休日開設の日時】
- ※午前9時~午後5時
- 3月31日(土)・4月1日(日)

図書館情報 ☎43-0584

3月の閉館日 5日、12日、19日、26日
3月4日(日)10時~12時 図書館まつり
古本市や絵本の読み聞かせなど、楽しい企画で皆さんをお待ちしております。

BOOKS ~市立図書館の新刊より~ オススメの本

『カメラはじめます!』
こいし ゆうか/著 サンクチュアリ出版

カメラ選びから実践的な応用まで、リアルな体験を交えた入門書。カメラの仕組みや撮影のコツ、構図の考え方など、初心者でもわかりやすい内容です。

『アームストロング 宙飛ぶネズミの大冒険』
トーベン・クールマン/作 金原 瑞人/訳 ブロンズ新社

毎晩望遠鏡をのぞくネズミは、月や地球の衛星をたどる。小まわしだれ日にか小飛ぶ冒険物語。

- 【開設する窓口・取り扱い業務】
- 市民課
- 市民窓口係 ☎43-3623
- 転入、転出、転居などの住民異動届の受け付け
- 住民票・戸籍関係証明の発行
- 健康管理課
- 国保係 ☎43-0378
- ※休日開設は実施しません。
- 国民健康保険の資格取得、喪失手続き
- 保険証などの交付、回収
- 福祉事務所
- 子育て支援係 ☎32-1021
- 転入、転出に伴う子ども医療、児童手当異動手続き
- 建築住宅課

- 住宅係 ☎43-0379
- 転入、転出に伴う市営住宅入居退去受け付け
- 教育政策課
- 学校教育係 ☎43-3438
- 転入、転出、転居に伴う小中学校の就学事務
- 平成30年度療育手帳 巡回相談の実施について
- 宮崎県中央児童相談所による療育手帳巡回相談が次のとおり行われます。主に遠隔地にお住まいの方が対象となっています。
- 実施月 5・7・9・11・1月
- 場所 Ⅱあいそめ館(西都市大字妻1621番地)

- 相談内容
- 療育手帳の該非に関する相談および療育手帳の再判定
- 対象者
- 交通手段がない方や、疾病などにより移動が困難なため、児童相談所へ行くことが困難な方を優先
- 実施方法
- 相談員が面談および検査などを実施
- 申し込み方法
- 実施月の1カ月前までに申請書の提出が必要
- 申し込み先
- 福祉事務所 障害福祉係 ☎43-1206

西都市雇用情報センター 名称変更のお知らせ

西都市雇用情報センターは、平成30年4月1日から「西都市ふるさとハローワーク」に名称が変わります。

取り扱い業務に変更はなく、職業相談と職業紹介のみとなります。雇用保険の手続き、職業訓練の申し込み、求人受け付けなどはハローワーク高鍋での取り扱いとなりますのでご注意ください。

■問い合わせ Ⅱハローワーク高鍋 ☎23-0848

平成31年歌会始 詠進歌の詠進要領のお知らせ

詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で1人1首とし、未発表のものに限ります。

■お題 Ⅱ「光」

※「光線」「栄光」「光る」など、歌に「光」の文字が詠み込まれていれば良い。

■申込締切 Ⅱ9月30日(日)

※郵送の場合は当日消印有効先など、詳しくは宮内庁ホームページでご確認ください。

http://www.kunaicho.go.jp/

西都児湯医療センター ☎42-1113

西都児湯医療センター情報

インフルエンザについて

筆者：内科医長 楠元規生 医師

インフルエンザはインフルエンザウイルスによって引き起こされ、12月から3月に流行し、毎年人口の約5%（累計500万人）が罹患します。感染する人は5~15歳が多く、学校などの集団生活や感染対策ができていないことによると考えられます。毎年数千人の死亡があり、75歳以上の高齢者に多く、原因は肺炎や以前からある肺気腫・心不全などの増悪が多いです。感経路としては、1つは咳やくしゃみでウイルスが2メートル以内で飛び散り、それを吸入し感染する場合と、もう1つは咳や鼻汁などで手にウイルスがつき、ドアノブやタオルを介して他人の手につき、それで目や鼻を触ったり食事をとることで感染するという経路があります。そのため、マスクや手洗いが重要になります。

インフルエンザは、自分がよくなることも大事ですが感染しないさせないということも大事です。疲れやストレスもよくありませんので休養をしっかりとり、寒い冬を乗り切りましょう。

市長コラム vol.11

ヤクルトスワローズ 春季キャンプ30周年に感謝



今年も2月1日から西都原運動公園野球場でヤクルトスワローズ2軍の春季キャンプが始まりました。高津臣吾監督をはじめ、小川泰弘投手や館山昌平投手、ドラフト1位の村上宗隆選手が参加されています。野村克也監督時代の1軍キャンプを合わせると本年は春季キャンプ30周年です。ここまで続いているのも、ヤクルトスワローズ等協力部会 長谷川裕康部長をはじめ、多くの方々のご協力の賜物だと感謝しています。

また、これからも本市で長くキャンプを続けていただくためにも、市民の皆さまの更なるご協力をお願いしたいとの思いから、今回は1月31日にAコープさいと店駐車場で歓迎セレモニーを実施しました。約300人の市民の方々にお集まりいただき、選手の皆さまを盛大にお迎えすることができました。本当にありがとうございました。

選手の皆さまも激励に応えるため、連日練習に励んでいただいております。また、贈呈した本市特産の肉や野菜などをたくさん食べていただき、戦いに備えた体づくりもしっかり行っていただいております。

今年こそは、1軍・2軍ともに頑張っていたがぜひ優勝を目指して欲しいです。市民を挙げて応援いたします。

ガンバレ！ガンバレ！
ヤクルトスワローズ！！

押川 修一郎

都市部の移住希望者を西都市へ！ 東京で移住相談会を開催します

市では、都市部に住む移住希望者の方に本市をPRし、移住・定住を推進するため、関東や関西で「移住相談会」を開催しています。この相談会では移住を検討・希望している方に、市の特徴や定住支援策などを紹介するほか、移住に関する相談などに対応しています。3月に東京で移住相談会を開催しますので、東京や関東圏にお住まいで移住を希望されている方をご存知の方は、ぜひこの相談会への参加をお薦めください。

移住相談会 in 東京

日時：3月31日(土)
■移住セミナー
13:15～14:00
■個別相談会
12:00～13:00
14:00～15:30

会場：ふるさと回帰支援センター
東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階



《問い合わせ》
総合政策課 さいとアピール係 32-1011

プレゼント (提供：西都市観光協会)

『大黒屋菓子店』のお菓子



『大黒屋菓子店』の「お菓子(1,000円分相当)」を3人の方にプレゼントします。

プレゼント応募方法

はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記までご応募ください。締切は3月31日(当日消印有効)です。
※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。
※当選者には後日連絡します。【宛て先】〒881-8501 西都市広報担当「プレゼントもらっちゃおう3月号」係 または、Eメール：koho@saito-city.jp まで。

1月号プレゼント『蔵カフェ エイム』の「クッキー(1,000円分相当)」の当選者です。おめでとうございます。

- 花柳 千代咲 さま (鹿野田)
- 児玉 美香 さま (穂北)
- 黒木 美津代 さま (小林市)

育てよう西都っ子



子育て支援センター つばさ館

西都市地域子育て支援センター「つばさ館」とは？
未就園児や未就学児・乳幼児と保護者が親子で一緒に遊んだり、情報交換などをするふれあいの場です。楽しく遊び語らい、お互いに触れ合う中で、子育ての輪を広げていくこともできます。
西都市地域子育て支援センター「つばさ館」では、毎月さまざまな子育て支援活動を行っています。今回は、「英語であそぼう」について紹介します。
「英語で遊ぼう」は、毎月1回実施。講師の先生を迎え、毎月季節のテーマ(動物「色」てぶくろ「ハロウィン」「クリスマス」など)に沿って先生やお母さん、お友達と触れ合いながら、英語の歌や



「ハロウィン釣りゲーム」に挑戦！
上手に取れるかな？

手遊び、絵本の読み聞かせ、ゲーム製作などのアクティビティを通して、英語に親しんでいく事をねらいとしています。毎回楽しみに参加して下さる方も多く、にぎわっています。ぜひ、親子で楽しく英語体験をしてみませんか？
子育て支援センター「つばさ館」は無料開放しています。すてきな出会い・家でできない体験ができると思います。いつでもお待ちしています。
■問い合わせ
認定こども園・こどもの家内 子育て支援センターつばさ館
西都市白馬町3番地
☎43・1049

クッキング

給食センターから おすすめレシピ

鮭の レモン風味揚げ



recipe
●材料 (2人分)
鮭(角切り) … 360g
片栗粉 … 40g
【タレ調味料】
薄口しょうゆ … 大さじ1
砂糖 … 大さじ2
【下味調味料】
塩 … 少々
こしょう … 少々
白ワイン … 小さじ2

●作り方
① 一口大の角切りにした鮭に、塩、こしょう、白ワインで下味をつけておく。
② タレを作る。小鍋に、薄口しょうゆ、砂糖、酢、塩、水を煮たせ、仕上げにレモン汁を加えたら火を止める。
③ ①に片栗粉をまぶし、180℃の油で5分程度揚げる。
④ 揚げたての鮭と②のタレをあえたら出来上り！

魚嫌いの子どもでも食べやすいようにフライにし、レモン果汁を加えたタレでさっぱりと仕上げました。お好みでバジルやパセリなどの香草を添えてもいいですよ。
今回は鮭だけを使用しましたが、野菜の素揚げと一緒にあえてもおいしいです。
ぜひお試しください！

■人口 29,815 (-68) ■男 14,014 (-44) ■女 15,801 (-24)
■世帯数 11,982 (-46) ■転入 49 ■転出 73
■出生 12 ■死亡 56 ■高齢化率(65歳以上) 35.02%

平成30年
2月1日現在





第6回

台湾（羅東鎮）のお正月



春節を祝う
羅東鎮公所（役場）

♪ もういくつ寝るとお正月
♪（恭喜、恭喜、恭喜你♪）
台湾にいととお正月を2度楽しむ事ができます。台湾では新暦と旧暦でお正月を2度お祝いするからです。旧暦のお正月は日本では「旧正月」と呼び、今年の旧正月は2月15日（大晦日）から始まり、2月20日まで。この期間は、学校や会社がお休みになります。

「過年」や「春節」とも呼ばれ、羅東鎮でもさまざまな重要な行事が行われています。日本と同じように新年を迎える準備をしますが、大掃除は業者者に依頼する場合があります。



イルミネーションで春節を祝う
羅東鎮の公共施設（羅東文化工場）



台湾の春節の風物詩
ランタン飛ばし

台湾の文化として旧正月は必ず下着や靴下などから服を全て新調します（特におめでたい赤色が好まれます）。親戚へのあいさつ回りや初詣には、この新調した服を着て出掛けます。特に子どもは、皆どきどきわくわくして旧正月を待ちわびています。そして日本と同じようにおせち料理もあります。大みそかは必ず家族一同が集まり、みんなで円卓を囲み、一家団欒で過ごす風習があります。また、台湾のお正月は爆竹を鳴らすのも風物詩です。羅東鎮でもあちらこちらで爆竹の音が鳴っていて、お祭り

ムードに包まれています。

この雰囲気は旧正月から約1カ月間続きます。

ぜひ、羅東鎮でこの旧正月を体感してみたいか、がどうですか？

今回で、姉妹都市の西市と相互交流都市の羅東鎮の紹介は終わりになります。

これまで、それぞれの街の魅力をお伝えしてきましたが、まだまだ伝えきれない魅力がたくさん残っています。機会があればまたご紹介させていただきます。よろしくお願いいたします。

皆さんも西市・羅東鎮を訪れ、その魅力を実際に味わってみてはいかがでしょうか？
1年間、ご愛読ありがとうございました。

編集

後記

バレンタインデー直前の2月10日、西都原考古博物館古代生活体験館で開催されたワークショップ「銅鏡チョコをつくってみよう！」に参加しました。これは「NPO 法人iさいと」が主催したものです。チョコが固まる間は、展示室で「銅鏡ミニ講座」も行われ、参加者の皆さんは興味津々です。出来上がったチョコはとても精巧な作りで、展示室で見た鏡にそっくり！来年も開催予定とのことですので、皆さんもぜひご参加ください。（あ）



シリコン製鋳型に
チョコを流し込みます



食べるのが
もったいない！